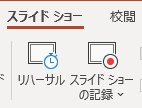
だれでも遠隔教育訓練の教材が簡単に作れるPPT「スライドショーの記録」

PowerPoint（PPT）は、「スライドショーの記録」を使うことにより、スライド・音声・カメラ映像を簡単に記録できる。しかも、１スライド単位での編集が可能であることから一般の録画とちがい、修正・見直しを繰り返しできる。また、PPTにそのまま保存できるので、作成者以外が任意のシート、音声・カメラ映像の再編集も可能である。そして、サーバーにPPTのデータや録画データを保存することにより、遠隔での訓練やオンデマンドでの学習が可能となる。また、データ量は大きくなるので、クラウドコンピューティングを推奨する。

パワーポイント「スライドショウの記録」の方法

1. スライドショー　②スライドショーの記録　③現在のスライドから記録（又は先頭から記録）



④記録　（⑤停止　⑥再生）



ノート表示



次の

ページへ

カメラ

プレビュー

前の

ページへ

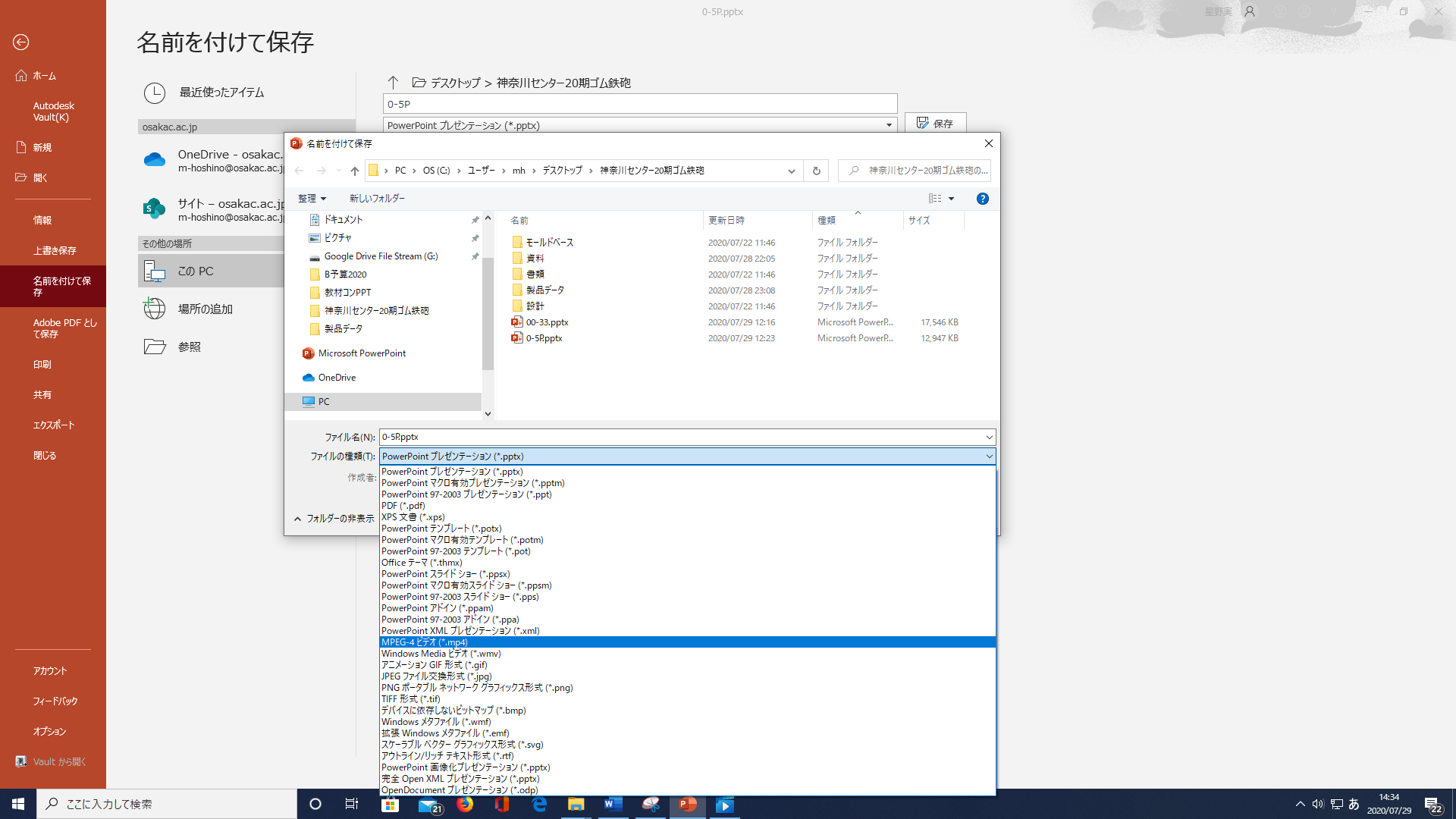


色塗など

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　マイク・カメラ・カメラプレビューのオン/オフ

「パワーポイント」

⑦ファイル　⑧名前を付けて保存　⑨ファイルの種類を“MPEG-4ﾋﾞﾃﾞｵ(\*.mp4)” ⑩保存



⑪保存したファイルのダブルクリックをすると再生される。

注意：上記以外の方法もあるが、いちばん簡単な方法を記述した。